

フリーアナウンサー 佐々木 正洋さん 59歳

59
歳



私の 秘蔵写真

「クランブル」で、「夕刊キャッチャップ」を16年間担当した佐々木正洋さんだ。昨年、古巣を退社してフリーに。秘蔵の一枚は、石原裕次郎夫妻が写った食事会のひとコマだ。

夕刊を指しながら、名調子で新聞を読み上げる。テレビ朝日の風のワイドショー「ワイド!ス

局アナ「突撃リポーター」

「写真の裏書きに『S.57. 8・7』とあります。1982年の夏ですね。手前の横顔がボク。奥にいらっしゃるのが石原裕次郎さんご夫妻。これは、裕次郎さんが解離性大動脈瘤の手術を受けた翌年、ハワイでヨットレースに出場したとき、取材に同行したり。ポーターを招いて食事会をしたんです。そのときのひとコマ。隠れて見えませんが、ボクの左隣に福岡翼さん。頭が半分写っているのが鬼沢さん。ええ、当時、バリバリの突撃リポーターの面々です。ボクはテレ朝の『ア

「裕次郎さんには『オイ、佐々木。デイナ』に短パンで
来てやつがいいのか」と注意されてるわよ。」

大豆パンで

中は身がぎつしり詰まつて
いて、せんぶエビ！ 取
材そつちのけで食べること
に夢中になつてゐる。情は
ないですわ。

実はこの直前、ボクは生
態をやらかしてゐんです。

を受けて「本イ佐々木ディナーに短パンで来るやつがいるか」と。大慌てで着替えに行つた覚えがあります。怒るって感じじゃないんですね。"シッカリしろ"と励まされてるような優しい口調で。あれは、今

—本ッ 佐々木か……
実はこの時点で相当焦つ
てまして。早く手術の件を
切り出さなくちゃって。2
歩、3歩歩く。一呼吸置いて、
大動脈瘤の『だ』を言
いかけた瞬間、裕次郎さん
の手が肩を組むように、ガ

31年前、石原裕次郎の 取材でハワイへ

フタヌーンショー』のリポーターでした。食事会には他社を含めて20人前後が招かれて、裕次郎さんにごちそうになりました』

敬三「いや、お恥ずかしい。写真のボク、にやけ顔で何してると思います？ 目の前にあるのは、こりんなにデカイ、これぞハワイって感じのロブスター。生まれて初めて見た大きさだった。

食事会の連絡を受け、軽く
い気持ちで出かけたんです。
すると、そこはキッチン
としたレストランで貸し切
りで……。

「でも耳に残つてますね」
この番組を皮切りに、佐々木さんは以後、ワイドショーのリポーターとして約2500回の現場取材を踏むことになる。

「と絡んできた。
『カミサン、元気か?』
完全に出はなをくじかれ
ました。戦意喪失といいう
か、先に裕次郎さんの問い
に答えなくちゃいけないよ
うな気がして。ハハハ。手
術のコメントを取つて他社

「独自映像を撮れ！」

ハワイ取材には、キー局と地方局合わせて7～8台のテレビカメラ、女性誌、週刊誌などが押しかけた。そんな中、ディレクターから佐々木さんに密命が下る。

そこを狙え、と――。
しかもですよ、『大動脈瘤の手術はどれほど苦しかったか?』『できれば、手術の痕を見せてもらえ』と。聞いてるうちに、気持ちが高揚してきましたね。どこの社もこの質問は聞いてなかつたですから』

その日、予想通りの展開が訪れる。ヨツトから下りた裕次郎が、宿舎に向かつてひとりで歩き出したのだ。周囲にはスタッフも他社のカメラもなし。「今だ！」・ディレクターからG.Oサインが出た。

を出し抜いてやろうという
小ざかしい気持ちなんか、
吹っ飛んじゃいました。
『あつ、ハイ』
　そう答えるのが精いっぱい。
　映像がスタジオで放送さ
れると、司会の川崎敬三さ
んは大笑い。ボクの慌てふ
ためく様子がバツチリ映つ
てたんです。

裕次郎に肩を組まれて

「もう、ドキドキでした。この場でヨツトと関係のない、病気の質問をぶつけるわけですから。まずは『お

疲れさまです。今日はどうでした?』と、歩きながら当たり障りのないところから切り出した。

佐々木さんは、12日に金沢市で開かれる予定の映画「黒部の太陽」の上映会＆石原まさ子さんのトークショーの司会を務める予定だ。

ハワイ取材には、キー局と地方局合わせて7～8台のテレビカメラ、女性誌、週刊誌などが押しかけた。そんな中、ディレクターから佐々木さんに密命が下る。

そこを狙え、と――。
しかもですよ、『大動脈瘤の手術はどれほど苦しかったか?』『できれば、手術の痕を見せてもらえ』と。聞いてるうちに、気持ちが高揚してきましたね。どこの社もこの質問は聞いてなかつたですから』

その日、予想通りの展開が訪れる。ヨツトから下りた裕次郎が、宿舎に向かつてひとりで歩き出したのだ。周囲にはスタッフも他社のカメラもなし。「今だ！」・ディレクターからG.Oサインが出た。

を出し抜いてやろうという
小ざかしい気持ちなんか、
吹っ飛んじゃいました。
『あつ、ハイ』
　そう答えるのが精いっぱい。
　映像がスタジオで放送さ
れると、司会の川崎敬三さ
んは大笑い。ボクの慌てふ
ためく様子がバツチリ映つ
てたんです。